

うたあつめ 2

ヒ

ダ

ラ

シ

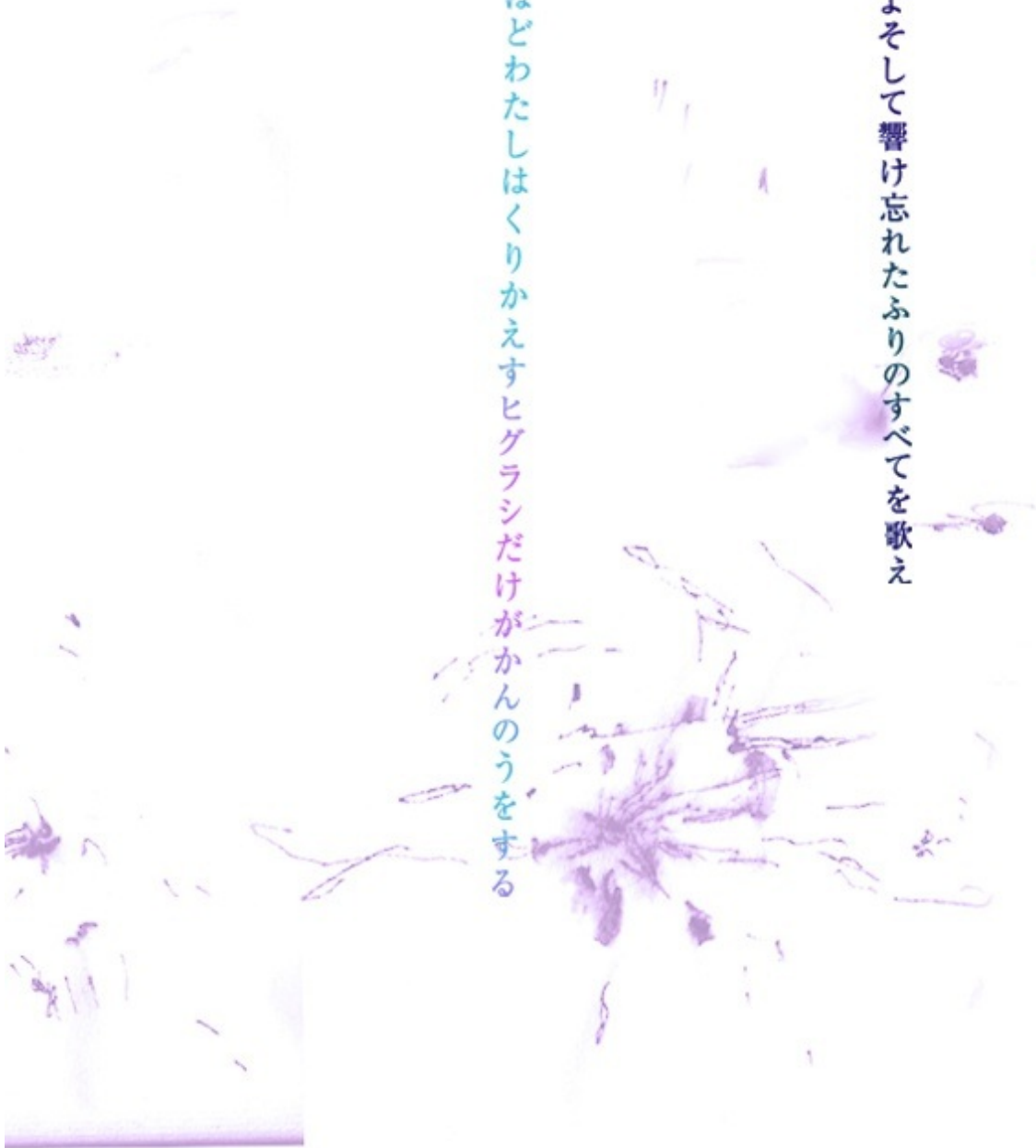
とみいえひろこ





ヒグラシを引き摺り出せよそして響け忘れたふりのすべてを歌え

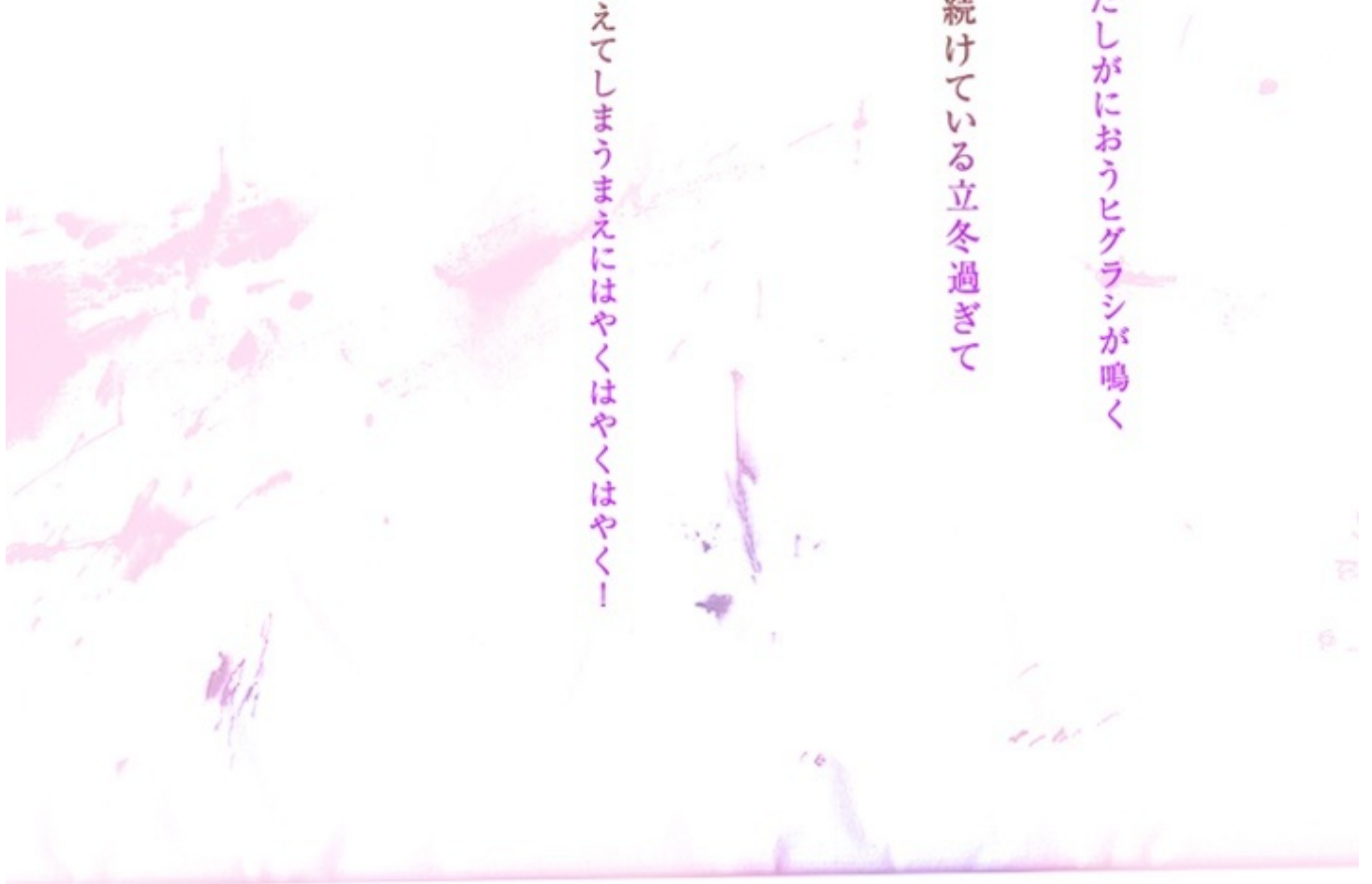
気が遠くなるほどわたしはくりかえすヒグラシだけがかんのうをする



あいたいの「あ」を手渡してしまったらわたしがにおうヒグラシが鳴く

ヒグラシのこだまきこえて応答をし続けている立冬過ぎて

ヒグラシの眼をつかまえてはやく焦げて消えてしまうまえにはやくはやくはやく！



さみどりの翅が焦げ落ちあつけなく煙るさなかでわたしはひとり





枯葉たちがしおかせをたべる塵をたべるヒグラシをたべるその丁寧さ

感情をさしはさみたくないここには愛がとどまり揺れているね、ヒグラシ

北浜のきのうの色が思い出せない。風がヒリヒリするねえ、
枯葉。

